

社会福祉法人 観寿々会 行動計画（第1回）

社会福祉法人観寿々会では、行動計画に際し、これまでの職場風土改革をはじめとする制度改革及び支援を踏まえ、さらには職員全員の協力で女性職員が安心して活躍できる働きがいのある職場とするため、次のように行動計画を策定する。

1. **計画期間** 平成30年1月1日～平成35年12月31日までの5年間

2. **課題**

管理職＝労働時間が長い・有給休暇が取りにくいなどのイメージがあるため、管理職を目指す女性職員が比較的少ない。

3. **目標**

1. 職員がやりがいを持って働ける職場環境をつくる。
2. 管理職に占める女性割合を5年以内に40%以上を目指す。

4. **内容**

目標1：産休・育児休暇を取得した女性職員が、不安や心配なく業務に復帰できるような環境を整える。

〈対策〉

- 平成29年 1月～ 育児休業者職場支援プログラムの導入
- 平成30年 4月～ 小学校就学前の子供の保育所等の費用の一部援助の検討
- 平成31年 4月～ 小学校就学前の子供の保育所等の費用の一部援助の導入

目標2：女性登用の促進

〈対策〉

- 面談などを通じて適材・適所に人材を配置し、性別に関係なく活躍できる組織を目指し、女性管理職を増やしていく。

長時間労働の削減を行い、子育て世代の女性職員でも管理職ができる職場を目指す。

目標3：年次有給休暇の取得促進を図る。

〈対策〉

- 管理職でも有給休暇が消化しやすい職場風土を作る。
- 平成28年 4月～ アニバーサリー休暇制度の導入（初年度、本人誕生日）
- 平成31年 4月～ アニバーサリー休暇制度からリフレッシュ休暇制度へ（初年度、本人誕生日、休暇2日）